

株式会社インターナショナルスポーツマーケティング

第36期

令和5年 4月 1日から
令和6年 3月 31日まで

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	351,462	流動負債	245,590
現金及び預金	137,946	買掛金	56,224
売掛金	200,404	短期借入金	100,000
その他	13,110	未払金	3,206
固定資産	62,938	未払費用	13,301
有形固定資産	1,153	未払法人税等	4,078
建物附属設備	851	未払消費税等	14,533
工具器具備品	188	預り金	13,356
一括償却資産(三年)	113	長期借入金(1年以内返済)	40,888
無形固定資産	28,468	その他	0
ソフトウェア	15,249	固定負債	49,111
ソフトウェア仮勘定	12,354	長期借入金	49,111
その他	864	負債合計	294,702
投資その他の資産	33,317	(純 資 産 の 部)	
繰延税金資産	14,735	株主資本	119,699
敷金	18,582	資本金	100,000
		その他資本剰余金	19,949
		利益剰余金	▲250
		利益準備金	400
		その他利益剰余金	▲650
		繰越利益剰余金	▲650
		純資産合計	119,699
資産合計	414,401	負債・純資産合計	414,401

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針

1. 資産の評価基準および評価方法

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

該当事項はありません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法（ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備については定額法）を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備 8～15年

器具及び備品 4～15年

一括償却資産 3年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（3～5年）に基づいております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 10,857,044 円

プライムマリッジ社の破産手続きにより、令和 5 年 12 月 31 日時点の該当売掛金残高を貸倒引当金として計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

・「収益認識に関する会計基準」に則り、当社事業売上高および当該事業原価をそれぞれ両建計上し、年間契約・単月契約に分別して売上高及び売上原価を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

該当事項はありません。

(2) 繰延資産の処理方法

該当事項はありません。

(3) 消費税等の会計処理

税抜処理によっております。

2. 株主資本等変動計算書の注記

(1) 当事業年度末における発行済株式の種類および総数

普通株式 5,200 株

(1) 当事業年度中に行った無償減資に関する事項

令和5年10月20日臨時株主総会決議に基づき、資本金16,000,000円をその他資本剰余金に振替、繰越利益剰余金の欠損填補に140,050,404円を充当することにより減資を行っております。

3. 減損損失に関する注記

令和5年11月24日取締役会決議に基づき、自社開発ソフトウェア「ぜぶらる」について、39,768,571円の減損損失を計上しております

(1) 減損損失の金額及び種類

種類：ソフトウェア（名称：ぜぶらる）

取得価額：45,021,021円

減価償却費：5,252,450円（月額750,350円×7ヶ月（令和5年5月～11月））

11月末日時点帳簿価額：39,768,571円